

# 深大寺陶芸教室



- TOP
- おしらせ
- 教室紹介
- 入会案内
- 体験
- 出張陶芸
- ギャラリー
- 地図
- リンク
- ボランティア

- ギャラリー1
- ギャラリー2
- 常設展「吉田実」
- 馬場咲夫
- 馬場純子

## 常設展「吉田実」

プロフィールは[こちら](#)。

新たに整理した作品を主に展示しました。

吉田実生誕100年没後も30年を超え  
月日は重ねて行きますが作品の新鮮さに驚きます。



和紙蠟染め





























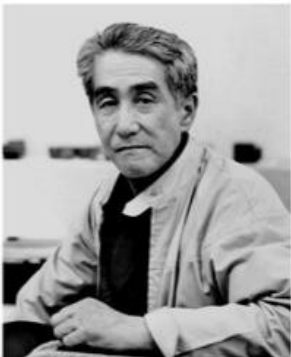






## 陶 歴

吉田実は帝国美術学校で作陶を学び  
無名のまま50年間一人で作陶を続けました。  
その作品の一部を展示します。



- 明治44年5月22日生
- 昭和4年9月 帝国美術学校予科工芸図案科  
入学、作陶を専攻、藤井達吉  
に師事。
- 昭和9年8月 藤井達吉の指導で瀬戸で築窯  
瀬戸作陶会に参加。
- 昭和14年 帝美の近く深大寺に築窯居住、  
新協美術協会会員。
- 昭和17年 馬場信子と結婚。
- 昭和41年 日府展工芸部理事。
- 昭和44年 日本山林美術協会委員。
- 昭和53年 亜細亜美術協会工芸部委員。
- 昭和58年 持病の喘息に低肺症を併発し、  
入退院を繰り返す。
- 昭和63年8月24日没

過去の吉田実展の記録。

- 2020年4月 吉田実展
- 2016年3月 [2016\\_3yosidaminoru.pdf](#)
- 2011年3月 [吉田実展](#)
- 2009年2月 [吉田実展](#)
- 2007年6月 [吉田実展](#)

